GC研究懇談会2021年度事業報告

|  |
| --- |
|  |

**「第373回ガスクロマトグラフィー研究懇談会　講演会」
主題「ガスクロマトグラフィーの新刊紹介と前処理の新技術」**2021年6月25日（金）オンライン開催

事務委託先：（一財）大気環境総合センター

基礎講座１

「ガスクロ・ガスマス自由自在（丸善出版）の新刊紹介」（(元) 産業技術総合研究所）前田恒昭

基礎講座２

「ガスクロマトグラフ分析に活用されている固相抽出法の基礎」（ジーエルサイエンス）三浦早紀

主題講演

ガスクロマトグラフィーの新技術

講演1「固相抽出型デバイスによる空気中VOCとSVOCのGC分析」 　（山梨大学）植田郁生

講演2「分配型捕集剤を充填したNeedlExによるSVOC分析」　 （信和化工）藤村耕二

講演3「低温濃縮について」　 （ピコデバイス）津田孝雄

参加者　約50名

参加登録費　無料

**参加資格**：ガスクロマトグラフィー研究懇談会会員（学生はGC懇の運営委員の紹介があれば参加できます）

|  |
| --- |
|  |

**日本分析化学会第70年会　－講演会－（第374回）**

2021年9月22日（水）オンライン開催

講演題目「メタボロミクスにおけるGCMSの活用」　　　　　　　　　 （大阪大学院）古野正浩

参加者　約20名

|  |
| --- |
|  |

**「第26回キャピラリーガスクロマトグラフィー講習会」**

**－基礎を学ぶ－**

2021年11月19日（金）オンライン開催

事務委託先：（一財）大気環境総合センター

有料講習会として開催、受講料は銀行振り込みのみ、入金確認は会計の金子委員と事務委託先で協力、領収書発行（郵送）と受講案内送付は事務委託先より実施。オンライン実習の採点は杉田委員、終了証発行は事務局（佐藤委員長）。

講義

１．ガスクロマトグラフィー概論　　　　　　　　　　　(（元）産業技術総合研究所)前田恒昭

２．キャピラリーカラムと分離　　　　　　　　　　　　　　　　　　（レステック）内海　貝

３．キャピラリーガスクロマトグラフィーにおける試料注入法 　　　 （島津製作所）和田豊仁

４．ガスクロマトグラフィーにおける試料前処理法、導入法、装置

 （ジーエルサイエンス）安藤　晶

５．各種検出器の検出原理と特徴　　　　　　　　　　 （アジレント・テクノロジー）中村貞夫

６．GC/MSの基礎　　　　　　　　　　　　　　　 　　（アジレント・テクノロジー）中村貞夫

オンライン実習

実際のクロマトグラムを用いて、理論段高さ・分離度・分配係数等の計算実習

 （実習資料・回答用紙配布）

内標法を用いた定量計算（アルキル水銀のGC/MS測定法：JISK0102） （実験動画）

**受講料：**ガスクロマトグラフィー研究懇談会会員 5,000円、会員外 8,000円
学生(ガスクロマトグラフィー研究懇談会運営委員の紹介) 1,000円

受講者　25名

|  |
| --- |
|  |

**「第375回　ガスクロマトグラフィー研究会~~特別講演会~~」
主題「コロナ禍のもとでの研究活動」**2021年12月17日（金）オンライン開催

事務委託先：（一財）大気環境総合センター

研究活動紹介

「長崎国際大薬学部 佐藤研究室の研究と研究活動紹介」　　　　　　（長崎国際大学）佐藤　博

「コロナ禍におけるガスクロマトグラフィーに関連した取り組み」

　―都産技の技術相談を中心に紹介―　　　　　　（東京都立産業技術研究センター）木下健司

「コロナ禍における山梨大学の講義・研究活動について」　　　　　　　（山梨大学）植田郁生

「ガスクロマトグラフィー関連の研究と研究活動紹介」 　（産業技術総合研究所）渡邉卓朗

「日大生産工学部　中釜研究室の研究と研究活動紹介」 　　　　　　　（日本大学）中釜達朗

「酒類総合研究所でのガスクロマトグラフィーを活用した技術開発について」

（酒類総合研究所）岸本　徹

コロナ禍でのラボワークに関連した話題提供

１．COVID-19がもたらした共同研究などに関わる変化　　　　（フロンティア・ラボ）渡辺　壱

２．コロナ禍でのワークスタイルの変化　　　　　　　　　　　　　　（アサヒビール）舛田　晋

３．リモート・ローテーションワークに貢献する前処理自動化技術

 （アイスティサイエンス）松尾俊介

終了後、参加した運営委員の間で近況報告を実施

**参加資格：**ガスクロマトグラフィー研究懇談会会員
（GC研究懇談会運営委員の紹介があれば（公社）日本分析化学会会員と学生は参加できます。

参加者　約60名

|  |
| --- |
|  |

**「第376回ガスクロマトグラフィー研究懇談会**特別講演会**」**

**主題 「持続可能な社会に役立つガスクロマトグラフィー 第１回」**

2022年2月28日（金）オンライン開催

事務委託先：（一財）大気環境総合センター

有料講習会として開催、受講料は銀行振り込みのみ、入金確認は会計の金子委員と事務委託先で協力、領収書発行（郵送）と受講案内送付は事務委託先より実施。ハイブリッド開催の練習を兼ねて北とぴあの会場を利用。

ポスター展示を試みるもオンライン開催となり展示に代えてショートプレゼンを実施。ポスター展示参加者からは参加登録費を徴収。

講師謝金・交通費は会計の金子委員が処理。

講演要旨集を発行（印刷は30部のみ、参加者はダウンロードして閲覧）

主題講演１

「シャトー・メルシャン椀子ワイナリーについて」　　　　　　（メルシャン椀子Ｗ）小林弘憲

招待講演

ショートプレゼンテーション：ポスター発表の部分を変更

「手のひらサイズのボール SAW ガスクロマトグラフによる日本酒の香気成分分析」

（ボールウエーブ・東北大学）赤尾慎吾

「オンラインSPE-GCを使用したメタボローム分析の前処理自動化技術の開発」

 （アイスティサイエンス）松尾俊介

「極性におい成分をターゲットとした強極性固相抽出素子の開発」

（フロンティア・ラボ）渡辺　壱

「多機能GC-MS用SWを用いたハチミツ判別法の紹介」 （玄川リサーチ）羽田三奈子

「Low-Pressure GCカラムキット ～ラボの効率化に貢献するGC-MSによる高速分析～」

（レステック）内海　貝

「簡易補捕集法(PFS) - 加熱脱離による皮膚ガス測定」 （ジーエルサイエンス）武田まなみ

「新製品　GCカラム　BPX5MSの紹介」 （トレイジャンサイエンティフィックジャパン）大森　啓

「SDGsに向けた香気分析」　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　(西川計測) 小野由紀子

「都産技研におけるにおい分析の紹介」　 　　　（東京都立産業技術研究センター）佐々木直里

「高性能、簡単・迅速をコンセプトに性能と機能を追求した究極のGC-MS」 （日本電子）西島　功

主題講演２

「食品メタボロミクスにおけるGC/MSの活用 ～前処理，GCの基本に戻って～」

（大阪大学院）古野正浩

主題講演３

「香りでつなぐ人の生活と森の循環」　　　　　　　　　　　　　（森林総合研究所）松原恵理

主題講演４

「ヒト皮膚から放散する微量生体ガスの測定とその利用」　　　　 （東海大学）関根嘉香

**講演会参加費：**（すべて税込：振込手数料はご負担ください）
GC研究懇談会会員：1,000円【要旨集含む】 GC研究懇談会会員外：5,000円【要旨集含む】
★参加費は2月11日までにお振込みください。（当日の現金による参加費支払いはできません。）
要旨集は参加登録後にダウンロードするサイトとパスワードをご連絡します。

参加者　約90名

講師の一部は北とぴあに集合して配信。Webセミナーの運営は事務委託先で、参加者はここに接続して聴講、ハイブリッド開催の練習を行った。北とぴあ以外からの講演は北とぴあの会場のプロジェクターに映し聴講。